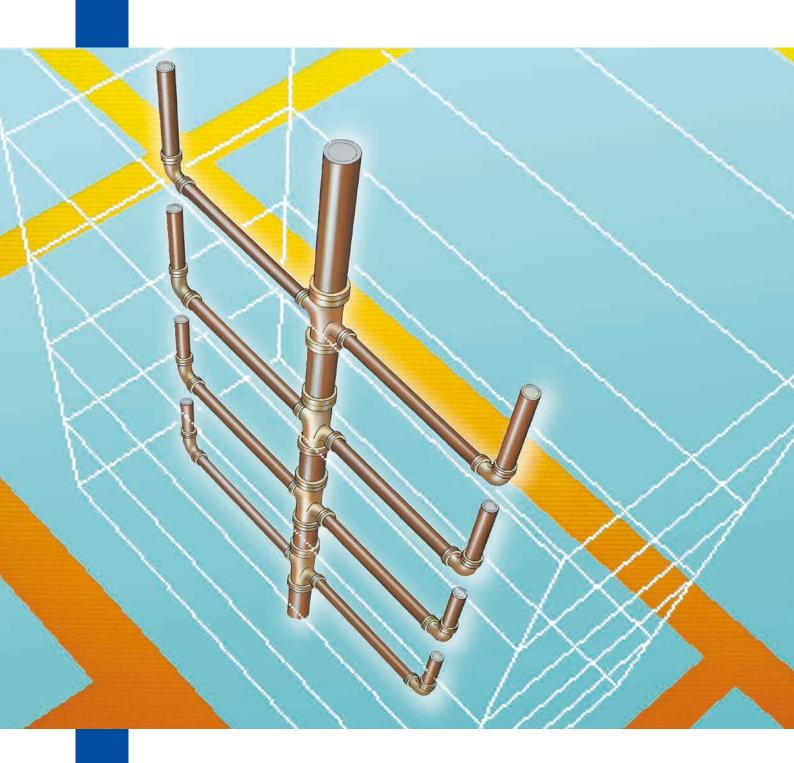


JDLP[®]

排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管



JDLP

強度と耐食性を兼ね備えた排水用ライニング鋼管

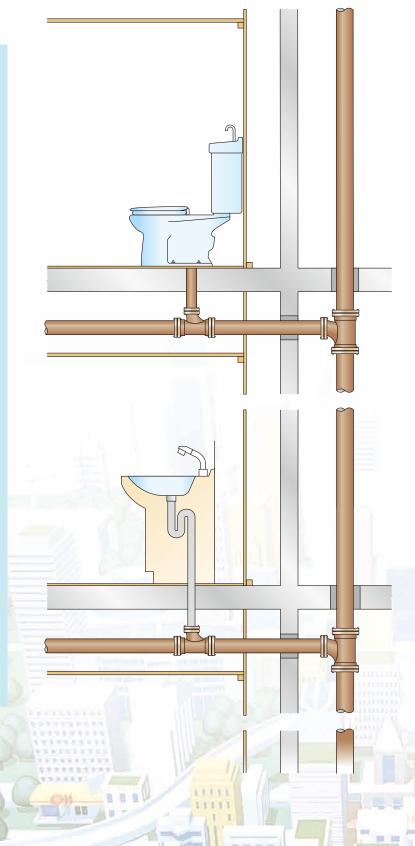
近年、給水管やガス配管の耐食性の向上と ともに排水管についても耐食性の向上が求 められております。

特に、排水管の使用環境は様々で、その腐食環境は思いの外、厳しいものがあります。

JDLPは鋼管内面に耐食性に優れた硬質ポリ塩化ビニル管を内張りしたもので、鋼管の強度と硬質ポリ塩化ビニル管の耐食性を兼ね備えた排水用ライニング鋼管です。

従来の鋳鉄管や亜鉛めっき鋼管に比べ軽量 化されており、施工性にも優れています。

また、防火区画貫通部で使用でき、ほとんどの官公庁に仕様化されております。



 特長
 1

 用途
 1

 規格
 2

 寸法
 2

 表示
 2

 品質
 3

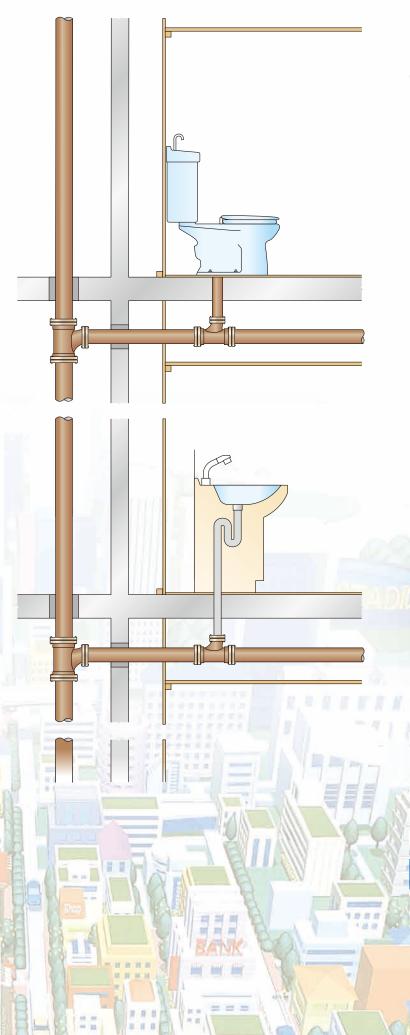
 性能
 3

 耐薬品性
 3

 施工方法
 4

 取扱いおよび注意事項
 5

「JDLP」はJFEスチール株式会社の登録商標です。



特長

耐食性、耐薬品性に優れています。

硬質ポリ塩化ビニル管を薄肉鋼管内面に ライニングしていますので、

薬品による腐食、錆の発生がありません。

軽量で取り扱いが容易です。

鋳鉄管や鋼管 (SGP) に比べ 30~50%も軽いので、 運搬や取り扱いが容易です。

排水性が良好です。

内面に平滑な硬質ポリ塩化ビニル管を使用しているため、スケールなどがほとんど付着せず、 経年による流量低下がありません。

4 施工性に優れています。

配管用炭素鋼鋼管 (SGP) と同一外径で、 汎用の可とう性継手がそのまま使用できます。

一」防火区画貫通部に使用できます。

JDLPは令8区画および共住区画を貫通する配管に用いる排水管及び当該管に付属する通気管として、2007年10月の消防庁344号通知により、通常の鋼管と同様に使用できることになりました。

〔(一財)日本消防設備安全センターの性能評定は不要となりました〕

用途

JDLPは外部からの荷重に対して優れた強度を持ち、内部腐食による流水性低下の心配もありませんので、建築設備の各種排水系配管に最適です。

雑排水管

汚 水 管

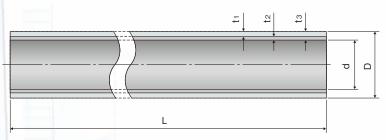
通気管

雨水排水管

規格

JDLPは、JIS G 3452 (配管用炭素鋼鋼管) に寸法以外を準拠した黒管の内側にJIS K 6741 (硬質ポリ塩化ビニル管) の相当品をライニングしたものです。







	JDLP							参 考 値			
	外 径		原 管		ビニル管		長さ	管の厚さ	管 の	質 量	
呼び径A	D	許容差	厚さ	許容差 ⁽¹⁾	厚さ	許容差	L	tз	近似内径 d		
	(mm)	(%)	t ₁ (mm)	(mm)	t ₂ (mm)	(mm)	(m)	(mm)	(mm)	(kg/m)	
40	48.6	±0.5	2.0					3.5	41.6	2.59	
50	60.5	±0.6	2.0		1.5	100		3.5	53.5	5 3.26	
65	76.3	±0.8	2.3			±0.2		3.8	68.7	4.67	
80	89.1	±0.9	2.3	-0.3			5.5 ⁽²⁾	4.3	80.5	5.66	
100	114.3	±1.1	2.8		2.0		5.5	4.8	104.7	8.66	
125	139.8	±1.4	2.8			100		4.8	130.2	10.66	
150	165.2	±1.7	3.2		0.5	±0.3		5.7	153.8	14.55	
200	216.3	±2.0	3.8	-0.4	2.5			6.3	203.7	22.23	

- 注 (1) プラス側の許容差は既定いたしません。
 - (2) 長さは原則として5.5mといたします。

表示

管1本ごとに下記の表示を行います。



品質

JDLPは、JIS G 3452 (配管用炭素鋼鋼管) に規定された黒管と同等の品質をもつ黒管 にJIS K 6741 (硬質ポリ塩化ビニル管) の規定に準じた品質をもつビニル管を、接着剤を介してライニングしたもので、品質規格は次のとおりです。

性能

	項 目	品質および試験方法					
	外観および形状	管端が管軸に対して直角で、内面はなめらかであること。					
JDLP	接着力試験	0.2MPa以上					
	へん平試験	外径 $\times \frac{2}{3}$ までへん平させ、きず、割れが生じないこと。					
		引張試験	23℃の引張降伏強さが45MPa以上				
		へん平試験	管外径 1/2 で割れおよびひびがない				
硬質ポリ 塩化ビニル管	性能	耐薬品性試験	WSP042-2016により、以下の試験液に浸せき試験を行い、質量変化度が±0.2mg/cm²以内であること。 ・水 ・硝酸 ・塩化ナトリウム溶液 ・硫酸				
		ビカット軟化温度試験	76℃以上				

耐薬品性

内面に使用する硬質ポリ塩化ビニル管の耐薬品性能は下表のとおりです。

並 ロ 右	温度℃	薬 品 名		** D 47	温度℃
薬 品 名	20 40	杂 品 石	20 40	平 品 名	20 40
酉夋		氷 酢 酸	△ ×	四塩化炭素	××
塩 酸 35%	0 0	混 酸 H ₂ SO ₄ : CrO ₂		クロロホルム	$\times \times$
硫 酸 60%		25: 25	0 4	酢酸エチル	\times
90%		H ₂ SO ₄ : HNO ₃		ホ ル マ リ ン	
98%	_ ×	50: 50	O ×	エチレンクロライド	$\times \times$
硝 酸 70%	0 4	アルカリ		フェノール 6%	
95%	×××			二 硫 化 炭 素	\times
クロム酸 15%	0 4	苛 性 ソ ー ダ	0 0	アセトアルデヒド	$\times \times$
50%	×××	苛 性 カーリー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0 0	ガソリン	
燐酸	00	ア ン モ ニ ア 水	0 0	重 油	× ×
次 亜 塩 素 酸 10%	0 0	石 灰 乳	0 0	グ リ セ リ ン	
塩 素 水	0 4	水酸化カルシウム	0 0	ガス	
シアン酸	0 0	塩 基		塩素ガス 乾 性 100%	\triangle ×
酢 酸 95%未満	© \(\triangle \)	重 ク ロ ム 酸 カ リ 10%		湿 性 5%	$\begin{bmatrix} \triangle & \times \\ \triangle & \times \end{bmatrix}$
95%以上	0 ×	過マンガン酸カリ 15%		アンモニアガス	
ベンゼンスルフォン酸	0 0	硫酸ナトリウム		」 グロークスス 亜硫酸ガス 乾 性	
ベンゾイックアシッド	0 0	過酸化水素水 30%	0 0	湿性	
蟻 酸 50%以下	0 0	過 塩 素 酸 カ リ 1%		炭酸ガス 100%	
95%以上	0 ×	大概の金属の塩化物		硫化水素 乾性	
蓚酸	0 0	硝酸塩 硫酸塩		湿性	
乳酸	0 0			天然ガス	
酪 酸 20%	0 0	有機薬品		一石 炭 ガ ス	
100%	× ×	プロパン 液 状	0		
クロール 酢酸	0 0	ア セ ト ン 100%	××	その他	
オ レ イ ン 酸	0 0	メチルアルコール 100%	0 0	漂 白 液	00
マ レ イ ン 酸	0 0	エチルアルコール 100%	0 0	各種メッキ液	
ピ ク リ ン 酸	× ×	ア ニ リ ン 100%	××	写真現像液	
脂 肪 酸	0 0	ベ ン ゼ ン 100%	××	塩水	
ステアリン酸 100%	0 0	ケートン類	××	澱 粉 糖 溶 液	
アジピン酸(飽和)		ブ タ ノ ー ル	0 0	クレオソート	$\times \times$

- 注 1) ◎安全である ○実際上安全である △若干侵食されるが注意すれば使用可 ×使用不可
 - 2) 表の耐薬品性は、内面にライニングされた硬質ポリ塩化ビニルの性能を表したものであり、実配管に於いては継手や継手との接続部の耐薬品性を考慮する必要があります。また、表にないものが配管に使用される場合や表中○×△に該当する時は、当社にご相談ください。

工方法 施

切断加工

JDLPの切断は、自動金のこ盤(帯のこ盤、弦のこ盤)、ねじ切り機 に搭載された自動丸のこ機を使用してください。なお、ガス切断、アー ク切断、高速砥石及びパイプカッターは使用しないでください。発熱、 変形に注意し、管軸に対して直角に切断してください。

切断時に発生した内外面のバリは、面取り工具またはヤスリなどで 除去してください。



排水鋼管用可とう継手による接続方法

日本金属継手協会規格JPF MDJ 002 MD継手を例として接続手順を説明します。 その他の継手については各メーカーの標準工法に準じて行ってください。

①切断面の仕上げ 内面取り

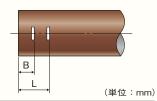
- ●管の切断時のバリやカエリを取り除いて ください。
- ●内面の塩ビ管は、1/2 程度内面取りをし てください。





②標線の記入

●防錆剤の塗布代と継手受口の差し込 み代を記入してください。

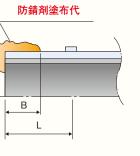


呼び径	差し込み代	防錆剤塗布代			
(A)	L*1	В			
40	38	15			
50	41	18			
65	46	20			
80	52	22			
100	58	26			
125	67	29			
150	71	31			
200	83	33			

*1 差し込み代Lは参考値です。 使用する継手メーカーに確認してください。

③防錆剤の塗布

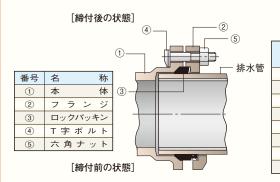
- ●図の~線に防錆剤を塗布してください。
- ●防錆剤は「水道用硬質塩ビライニング 鋼管」用防食シール剤を使用してください。 例(ヘルメシール30V)



④ボルトの締め付け

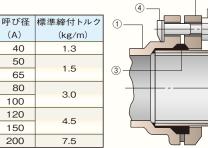
「ロックパッキンの場合]

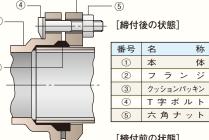
- ●管と継手の間に 3mm 程度のスキマを設けてください。
- ●表の標準締付けトルクを参考にし、各ボルトを均一に締 め付けてください。



「クッションパッキンの場合]

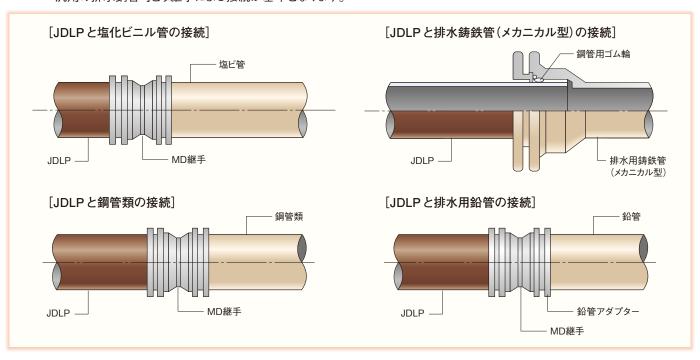
- ●クッションパッキンが継手本体の底部に当るまで差込ん で下さい。
- ●表の標準締付けトルクを参考にし、各ボルトを均一に締 め付けてください。





異種管との接続

JDLP の外径は配管用炭素鋼鋼管の外径に準じて作られているので、異種管との接続は 汎用の排水鋼管可とう継手による接続が基本となります。



使用できない継手

JDLPは、次の加工を必要とする継手には使用できません。

- ●ねじ加工を必要とする継手
- ●高温をともなう加工を必要とする継手
- ●拡径または縮径加工を必要とする継手 ●鋼管の肉厚の一部を削り取る加工を必要とする継手

取扱いおよび注意事項

保管上の注意

できるだけ屋内に保管し、屋外に保管する場合はシートなどで覆いをして ください。

輸送および工事現場における注意

- ●輸送中あるいは工事中などに落下物などによる衝撃や力が加わったと きは管の内外面に異状が生じていないか、よく確かめてからご使用くだ さい。
- ●衝撃などで管端が変形した場合は変形部を切り取ってからご使用くだ さい。そのまま使用しますと継手接合部からの漏水の原因となります。
- ●JDLPを直接火であぶったり熱源を近づけたりしないでください。100℃ 以上の高温にさらされますと内面のビニル管が炭化したり、フクレで管 の内部が詰まることがあります。

配管上の注意

- ■JDLPの切断には、切断部に高熱を与えるガス切断やアーク切断は使
- ●配管施工時にエステル、ケトン、エーテルおよび四塩化炭素などの有 機溶剤を使用しないでください。
- ●JDLPの外面には下塗一次防錆を施してありますが、必要に応じて中 塗り、上塗りをしてください。

使用上の注意

●使用温度範囲は連続使用で60℃以下です。



JFE スチール 株式会社

http://www.jfe-steel.co.jp

本 往	社	〒100-0011	東京都千代田区内幸町2丁目2番3号(日比谷国際ビル)	TEL	03(3597)3111	FAX	03(3597)4860
大阪支袖	社	〒530-8353	大阪市北区堂島1丁目6番20号 (堂島アバンザ10F)	TEL	06(6342)0707	FAX	06(6342)0706
名古屋支袖	社	〒450-6427	名古屋市中村区名駅三丁目28番12号(大名古屋ビルヂング27F)	TEL	052(561)8612	FAX	052(561)3374
北海道支袖	社	〒060-0002	札幌市中央区北二条西4丁目1番地(札幌三井JPビルディング14F)	TEL	011(251)2551	FAX	011(251)7130
東北支神	社	〒980-0811	仙台市青葉区一番町4丁目1番25号(東二番丁スクエア3F)	TEL	022(221)1691	FAX	022(221)1695
新潟支神	社	〒950-0087	新潟市中央区東大通1丁目3番1号(新潟帝石ビル4F)	TEL	025(241)9111	FAX	025(241)7443
北陸支神	社	〒930-0004	富山市桜橋通り3番1号(富山電気ビル3F)	TEL	076(441)2056	FAX	076(441)2058
中国支荷	社	〒730-0036	広島市中区袋町4番21号(広島富国生命ビル7F)	TEL	082(245)9700	FAX	082(245)9611
四国支神	社	〒760-0019	高松市サンポート2番1号(高松シンボルタワー23F)	TEL	087(822)5100	FAX	087(822)5105
九州支神	社	〒812-0025	福岡市博多区店屋町1番35号(博多三井ビルディング2号館7F)	TEL	092(263)1651	FAX	092(263)1656
千葉営業産	听	〒260-0028	千葉市中央区新町3番地13(千葉TNビル5F)	TEL	043(238)8001	FAX	043(238)8008
神奈川営業	所	〒231-0011	横浜市中区太田町1丁目10番(NGS太田町ビル4F)	TEL	045(212)9860	FAX	045(212)9873
静岡営業院	听	〒422-8061	静岡市駿河区森下町1番35号(静岡MYタワー13F)	TEL	054(288)9910	FAX	054(288)9877
岡山営業所	听	〒700-0821	岡山市北区中山下1丁目8番45号(NTTクレド岡山ビル18F)	TEL	086(224)1281	FAX	086(224)1285
沖縄営業産	听	〒900-0015	那覇市久茂地3丁目21番1号(國場ビル11F)	TEL	098(868)9295	FAX	098(868)5458

お客様へのご注意とお願い

- 本力タログに記載された特性値等の技術情報は、規格値を除き何ら保証を意味するものではありません。
- ◆本力タログ記載の製品は、使用目的・使用条件等によっては記載した内容と異なる性能・性質を示すことがあります。
- 本力タログ記載の技術情報を誤って使用したこと等により発生した損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

Copyright © JFE Steel Corporation, All Rights Reserved. 無断複製・転載・WEBサイトへの掲載などはおやめください。

JFE Steel Corporation

http://www.jfe-steel.co.jp/en/

Hibiya Kokusai Building, 2-3 Uchisaiwaicho 2-chome, Chiyodaku, Tokyo 100-0011, Japan

Phone: (81)3-3597-3111 Fax: (81)3-3597-4860

■ ASIA PACIFIC

SEQUL JFE Steel Korea Corporation 16th Floor, 41, Chunggyecheon-ro, Jongno-gu, Seoul, 03188, Korea

(Youngpung Building, Seorin-dong) Phone: (82)2-399-6337 Fax: (82)2-399-6347

BEIJING

JFE Steel Corporation Beijing 1009 Beijing Fortune Building No.5, Dongsanhuan North Road, Chaoyang District, Beijing, 100004, P.R.China

Phone: (86)10-6590-9051 Fax: (86)10-6590-9056

SHANGHAI

JFE Consulting (Shanghai) Co., Ltd.
Room 801, Building A, Far East International Plaza,
319 Xianxia Road, Shanghai 200051, P.R.China
Phone: (86)21-6235-1345 Fax: (86)21-6235-1346

GUANGZHOU

JFE Consulting (Guangzhou) Co., Ltd.
Room 3901 Citic Plaza, 233 Tian He North Road,
Guangzhou, 510613, P.R.China
Phone: (86)20-3891-2467 Fax: (86)20-3891-2469

MANILA

JFE Steel Corporation, Manila Office
23rd Floor 6788 Ayala Avenue, Oledan Square,
Makati City, Metro Manila, Philippines
Phone: (63)2-886-7432 Fax: (63)2-886-73 Fax: (63)2-886-7315

HO CHI MINH CITY

JFE Steel Vietnam Co., Ltd.
Unit 1704, 17th Floor, MPlaza, 39 Le Duan Street,
Dist 1, HCMC, Vietnam
Phone: (84)28-3825-8576 Fax: (84)28-3825-856

Fax: (84)28-3825-8562

HANOI

JFE Steel Vietnam Co., Ltd., Hanoi Branch Unit 1501, 15th Floor, Cornerstone Building, 16 Phan Chu Trinh Street, Hoan Kiem Dist., Hanoi, Vietnam Phone: (84)24-3855-2266 Fax: (84)24-3533-1166

BANGKOK

JFE Steel (Thailand) Ltd. 22nd Floor, Abdulrahim Place 990, Rama IV Road, Silom, Bangrak, Bangkok 10500, Thailand Fax: (66)2-636-1891 Phone: (66)2-636-1886

SINGAPORE

JFE Steel Asia Pte. Ltd. 16 Raffles Quay, No.15-03, Hong Leong Building, 048581, Singapore Phone: (65)6220-1174 Fax: (65)6224-8357

JAKARTA

JFE Steel Corporation, Jakarta Office 6th Floor Summitmas II, JL Jendral Sudirman Kav. 61-62, Jakarta 12190, Indonesia Phone: (62)21-522-6405 Fax: (62)21-522-6408

NEW DELHI

JFE Steel India Private Limited 806, 8th Floor, Tower-B, Unitech Signature Towers, South City-I, NH-8, Gurgaon-122001, Haryana, India Phone: (91)124-426-4981 Fax: (91)124-426-4982

MUMBAI

JFE Steel India Private Limited, Mumbai Office 603-604, A Wing, 215 Atrium Building, Andheri-Kurla Road, Andheri (East), Mumbai-400093, Maharashtra, India

Phone: (91)22-3076-2760 Fax: (91)22-3076-2764

CHENNAI

JFE Steel India Private Limited, Chennai Office No.86, Ground Floor, Polyhose Towers(SPIC Annexe), Mount Road, Guindy, Chennai-600032, Tamil Nadu, India

Phone: (91)44-2230-0285 Fax: (91)44-2230-0287

BRISBANE

JFE Steel Australia Resources Pty Ltd Level28, 12 Creek Street, Brisbane QLD 4000 Australia

Phone: (61)7-3229-3855 Fax: (61)7-3229-4377

■ EUROPE and MIDDLE EAST

LONDON

JFE Steel Europe Limited 15th Floor, The Broadgate Tower, 20 Primrose Street, London EC2A 2EW, U.K. Phone: (44)20-7426-0166 Fax: (44)20-7247-0168

DUBAI

JFE Steel Corporation, Dubai Office P.O.Box 261791 LOB19-1208, Jebel Ali Free Zone Dubai, U.A.E. Phone: (971)4-884-1833 Fax: (971)4-884-1472

■ NORTH, CENTRAL and SOUTH AMERICA

NEW YORK

JFE Steel America, Inc. 600 Third Avenue, 12th Floor, New York, NY 10016,

Phone: (1)212-310-9320 Fax: (1)212-308-9292

HOUSTON

JFE Steel America, Inc., Houston Office 750 Town & Country Blvd., Suite 705 Houston, Texas 77024, U.S.A. Phone: (1)713-532-0052 Fax: (1)713-532-0062

MEXICO CITY

JFE Steel America, Inc., Mexico Office Ruben Dario #281, 1404 Col. Bosque de Chapultepec, C.P. 11580, Mexico, D.F. Mexico Phone: (52)55-5985-0097 Fax: (52)55-5988 Fax: (52)55-5985-0099

RIO DE JANEIRO

JFE Steel do Brasil LTDA Praia de Botafogo, 228 Setor B, Salas 508 & 509, Botafogo, CEP 22250-040, Rio de Janeiro-RJ, Brazil Phone: (55)21-2553-1132 Fax: (55)21-2553-3430

Notice

While every effort has been made to ensure the accuracy of the information contained within this publication, the use of the information is at the reader's risk and no warranty is implied or expressed by JFE Steel Corporation with respect to the use of information contained herein. The information in this publication is subject to change or modification without notice. Please contact the JFE Steel office for the latest information.